

JARL

香川クラブ報

No. 372 平成22年8月15日



J A 5 Y D E

クラブミーティングの御案内

毎日毎日、身体の置き場が無い猛暑が続き世間は夏本番です、各局は如何お過ごしでしょうか！

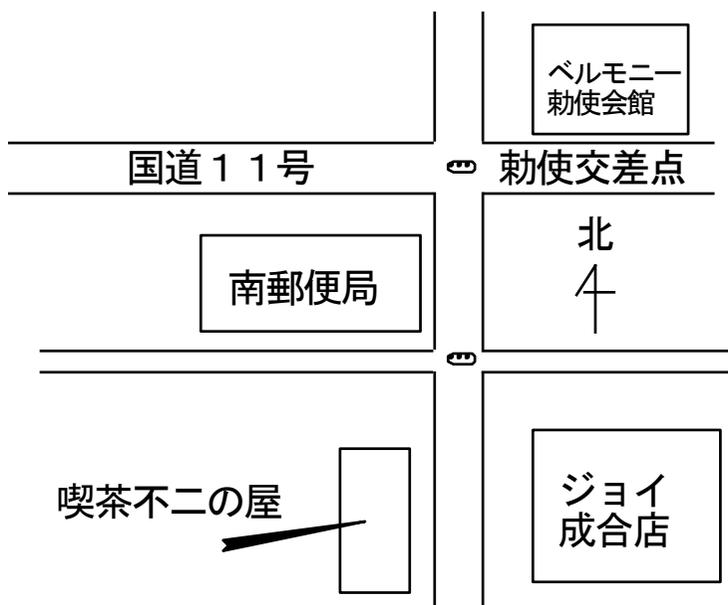
暑い中大変申し訳ありませんが、香川クラブも色々な行事が有り打ち合わせを致したく下記の通りミーティングを行います。

議題は10月10日(日)の高松震災総合訓練、記念局、来年のARDF全国大会等です。

お忙しいとは思いますが多数の出席お願い申し上げます。

記

- 日時： 9月2日(木) 19:30より
場所： 成合町 喫茶不二の屋
議題： 1. 高松市震災対策総合訓練
2. 記念局 8J5TA
3. ARDF全国大会
4. その他



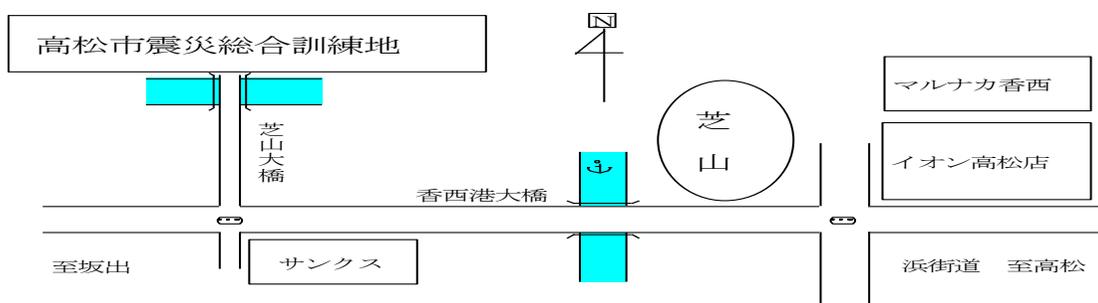
平成22年高松市震災対策総合訓練の参加依頼

高松市は今回から沢山の市民に防災を認識してもらって、一人でも多く参加し訓練体験を経験して一致団結の高松市作りを計画している様です。

平成22年高松市震災対策総合訓練が下記のとおり実施されます。今回は特にお祭りなど大変お忙しいとは思いますが香川クラブに訓練参加依頼が高松市より来ています、お手伝いの程宜しくお願い申し上げます。

記

- ・ 訓練実施日：10月10日（日） 午前8時30分～11時30分
- ・ 訓練会場：高松市香西北町芝山地区埋め立て地



- ・ 訓練想定：平成22年10月10日（日）午前8時30分、香川県全域に強い地震が発生し、高松市内で震度6弱を記録した。このため、多数の家屋が全壊し、また火災が発生するほか、道路等の破損や交通機関、通信施設、電気等の施設に甚大な被害が生じ、市内沿岸部に津波警報が発令された。
- ・ その他：雨天の場合は中止して予備日を設けません。その状況判断は午前6時に決定します。

<お願い>

- * 参加者は430MHz帯のハンディトランシーバーを持参（無くても可）してください。
- * 訓練に参加できる方は午前8時00分までに、会場に集合をお願いします。
- * 駐車場の確保があまりできませんので、乗り合わせるか徒歩、自転車、バイクなどの参加をお願いします。
乗り合わせや駐車場の関係上、参加できる方は事前に連絡をおねがいします。
- * 中止の判断等についての問い合わせはJH5EZBまで、雨天の場合は中止。
- * 会場での誘導など事務連絡は433.32MHzとしますので連絡事項があればJA5YDEを呼出してください。ただし7時30分後よりお願いします。

フィールドミーティングの報告

「こんにちは、今年のこの暑さどうしたんでしょうね」が挨拶の定番になっていますが、各局、夏ばてせずに頑張っていますか。それにしても暑い、暑い。

7月24日に恒例のフィールドミーティングが開催されました。今回は無線運用を重視するとの事で、10時からの開催となりました。仕事の都合で会場入りがお昼過ぎになりましたが、会場の入口付近の田んぼの畦に目をやると「JA5YDE」「welcome」のアートが飛び込んできました。瀬戸内国際芸術祭2010の向こうを張って何日もかかって制作した会長の芸術作品でした。同時に会場のすべての段取りもしてくれており、会員が来るのを待ち望んでいるようでした。



まずは無線運用と思いシャックに上がり込み、7MHzを受信。周波数の空きを見つけて「CQ DE JA5YDE K」。7MHz以外はNGでしたが、飽きることなく交信を楽しむことができました。そうこうしている間に各局がシャックに集まり、話の輪ができました。



17時頃から各班に分かれ焼き肉パーティーの準備にかかりました。準備が整った19時から三木副会長の司会でパーティーの開宴です。会長の挨拶の中で9月のARDF香川大会の開催、10月の高松市総合防災訓練、10月から11月にかけての記念局（J5TA予定）の運用、また来年度に開催される全日本ARDF競技大会開催時の手伝いのお願い等のお話がありました。そして乾杯。

網の中の炭は赤々といこっており、肉を網の上に置くと瞬く間に焼き上がる。焼いても焼いても肉が減らない。半ば強制的に各局の取り皿に肉をほおりこむ。いつもなら「もうおしまいです」のおふれが出るのだが。毎年、岡田OMが財布を握り電卓片手に食材を購入するのだが、今年は岡田OMが欠席なので財布を会長と多田OMに渡してしまった。二人は電卓を持っていかなかった。まあ、足らないとクレームがでるよりは各局が満足したので良しとしよう。

交信局数 24日7MHz CW 60局、 25日 7MHz CW 6局 SSB 3局

〈参加者〉 JA5UY/JA5AHM/JA5IJL/JA5UVT/JH5EZB/JH5LYW/JH5PMZ/JG5OBX/JI5XTP/JJ5CAE

コンテスト参加報告

「JA5YDE」がコンテストに参加しました。

オールJA5コンテスト(7/17~18)

JARL主催コンテスト

JARL主催コンテストその他クラブ
対抗部門があるコンテストに参加した
時には、サマリーシートの登録クラブ
対抗欄に

登録クラブ 番号	36-1-1
登録クラブ 名称	JARL香川クラブ

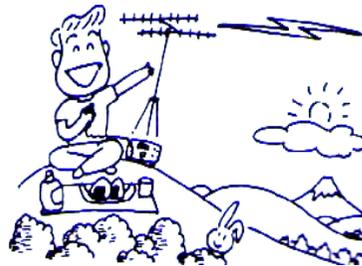
と記入するようお願いします。

個人のアクティビティー向上とクラ
ブの活性化のため、どしどしコンテ
ストに参加しましょう。

バンド	交信局数	マルチ
1.9MHz	6局	6
3.5MHz	38局	20
7MHz	73局	32
14MHz	36局	15
21MHz	11局	7
28MHz	5局	5
合計	169局	85

Op.JH5LYW

8月7日・8日に開催されたフィールドデー
コンテストは両日とも所要で出鼻をくじかれ、
結局参加できずに終わりました。



無線三昧じゃあ～

de JI5XTP

還暦で定年を迎えたら、仕事を離れ毎日が趣味の世界と考えていた。実際に還暦になり、その日が来ると踏ん切りがつかない。やはり仕事のことを真っ先に考える。若い者に任せるには、まだすべてを教え込んではいないので心配であり、不安が残る。だがそれよりも、これからは趣味に没頭したいと家内に話したら「とうちゃん、仕事の合間に無線をするから楽しんで違うん。無線を仕事にしたら楽しみでなく、苦痛になると違うやろか」「そんなことないでえ。今まで仕事人間だったから違った人生も考えんとなあ」自分が書き描いた夢物語の実現性が乏しいのは解ってはいるが、つい子供のように反論する。一昔であれば60歳にもなればおじいさんので第2の人生設計をしたのだろうが、今はまだ中年を迎えたくらいに若々しい。毎朝、1時間あまり散歩をしているので体力には自信があるし体も動く。体が動く間はもう少し頑張ろうかと思ひこむ。つまりは家内の手のひらの上でうまく踊らされているわけである。

どこかの政党のマニフェストではないが、少し変更をして65歳になったら「無線三昧じゃあ～」と家内に聞こえないように小声で叫んだ。

私の愚痴を聞いてください

JF5ICA

今年は、例年に無くゴールデンウィークに仕事が入りませんでした。予定していない休みを頂いても何もする事など無く、せっかくの休みも、もて余しです。そこで格安日帰りツアーの広告で、穴吹トラベルの活アワビ、ズワイガニ食べ放題のコースを見つけました。行き先は天橋立です。出発 2 日前に予約をいれました。連休だから空いてないかな？と思いましたが丁度 2 名の空きがあるとの事、早速 ICB 局と当局 2 名で申し込みました。格安料金で食べ放題、土産付 胸膨らませての参加です。しかし、あまりにもひどい内容でした。私は帰ってからメールで文句を言ってやろうとご意見欄を探しましたがありません。帰りのバスのなかで意見、感想があれば送ってくださいと葉書をもらいましたが、こんなスペースでは物足りません。封書で社長宛に送りました。

以下が送った内容です。

前略 先日御社企画の活アワビ、ズワイガニのコースに参加させて頂いたものです。久しぶりのバス旅行とあって、楽しみにしていましたが、期待はずれの連続。バスは満席で、私の席は、最後部の真ん中でした。あまり座り心地の良い所ではありませんが仕方ありません。参加申し込みを遅くにして取れただけでも幸運です。足置き台が無いのでリクライニングシートを倒そうとする動きません。添乗員さんに伝えると「バスが古いからかな～？、ドライバーさんに伝えて修理してもらいます」と・・・その後 2 回ほどのトイレ休憩があるにもかかわらず修理してもらえず、仕方なく自分でシートをはぐり外れていたワイヤーを取り付け直した。

暫くして今度は、添乗員さん「バスの中の温度はいかがですか？」と乗客に気使いをし、真ん中あたりの客が「冷えすぎる」私は「暑いです」と答えたが添乗員さんは、「寒い方は衣類で調節お願いいたします」の答え 暑いほうはどうしろという答えも無いまま・・・ 私はシャツ一枚である。

ここまでは良くある話で広いバスの中、ましてやエンジンの上の床暖房付後部では前方と温度は違い、又個人、個人でも体感温度が違うので我慢するしかない。

次は、添乗員に連絡が入ったようで「今日はゴールデンウィークなので、渋滞で昼食の時間が大幅に遅れる。そして、その後予定していたオノ神の藤は昨日行ったツアーからの連絡で、渋滞で遅くなりどうせ行っても咲いていないから取りやめたほうがいいと連絡がありました」とのことである。結局、オの紙の藤は取りやめになった。そして天橋立の時間をとろうという事であった。

ゴールデンウィークスペシャル企画??当然旅行会社が企画したツアー、ゴールデンウィークに高速道路、観光地が混雑渋滞するのは予測しての企画と思うのが当たり前、そして藤の花が一輪も咲いていない??数日前に現地の情報を入手するのが、当然で藤の花は一夜にして満開にはなりません。

一時間半遅れて遅い昼食も終わり天橋立、ここでは、ウォーキングコースと傘松公園の二班に別れての行動となる。添乗員はウォーキングコースに同行 私は、傘松公園でリフトに乗るコースを選び、バスがリフト乗り場の近くの駐車場に止まり、添乗員からの説明で「バス到着後必ず 40 分でこのバスに戻って下さい」時間厳守の念押し付である。

ウォーキングのグループが先にバスを降り、私たちが降りたときには、残り時間 37 分 案内ではすぐ近くに乗り場があるとのことでそう気にならなかったが、リフト乗り場に近づくにつれて人混みである。時間が気になりつつチケットを購入し搭乗の列に並ぶが、どう見ても時間が足りない様に思え近くのお店の人に所要時間を尋ねると、リフ

トが片道 6 分、ロープウェイか 3 分半、しかし長蛇の列、添乗員に連絡しようにも携帯の番号は聞いていない。思い浮かんだのがパンフレットの緊急連絡先で、そこに何度電話を掛けても応答がない。搭乗まであと 10 人ほどで乗れるようになったところで、タイムアウトである。上に着いた時点で集合時間、降りてくるリフトがまた時間待ちなら約 30 分の時間超過になる。団体行動では時間厳守と思い、あきらめてバスに戻ったが、同じグループの他の 9 名は誰も帰って来てなく、時間超過を覚悟で登ったようだ。

結局、正直者が馬鹿を見ただけで、他のみんなが帰ってくるのを待つはめに・・・

その後バスは、ウォーキングのグループを向かえに行き、ウォーキングコース参加の一人が「30 分以上椅子も無いところで待たされた」と、さも私が迷惑を掛けたような言い方私の怒りは絶頂である。その後、添乗員が自社のパンフレットを配りあちらこちらのコースの説明を始めたので「ふざけるな、このヤロー」口から出かけたが同行している妻の事もあり言葉を飲んだ。

添乗員は昼食のときに十分な時間が在ったはず、すぐ近くのリフトがどの位の時間待ちかの調査をするのが当然で駐車場にバスが多く止まっていることをみれば混雑している事は想定できる。時間的に無理なら全員ウォーキングのコースを進めるべきである。その後の行程の海鮮せんべい但馬は「閉店時間が早いので行きません。」

はあ～？・・・

朝 7 時に家を出て合計約 11 時間半エアコンの効かない最後部の座席に座り観光は一箇所もできず夜の 12 時に家に着いて貰ったお土産はエンジンの暑い熱で保冷材は解け温かくなり腐っているかどうか判らない汁の垂れた海産物を家に持ち帰り、このツアーを選んだ事を後悔し、御社に恨みと疲れだけが残った旅だった。

5 代目円楽ならこう言うだろうなー

「ひどいもんだねー、これで銭とるのかい」

その後先方からは何の連絡もありませんでした。安物買いの銭失いと言うのでしょうか？ 身にしてみても実感しました。

* (原稿は 6 月にお預かりしておりましたが、前月号に掲載することができず申し訳ありませんでした。)

☆☆☆ 新入会員紹介 ☆☆☆

JA5UVT 詫間 哲
JJ5CAE 詫間 富美子

この度、入会しました国分寺町在住の詫間 哲 (JA5UVT)です。
アマチュア無線は学生の頃クラブで始めましたがリグを買う金が無く終了。
昭和 50 年頃に勤め先で新入社員のハム熱につられて開局、毎晩 2m でラグっていました。

クラブ結成し、家族ぐるみの付き合いでアクティブに活動していましたが、それぞれの生活環境が変化し、静かになってしまいました。

現在は ARDF 競技参加と JARL 支部活動への参加が中心になっています。

ちょっと変わったところで香川大学工学部の人工衛星「KUKAI」で地上局・衛星の ANT 製作等アマチュア無線を使った通信部門を支援しております。

以前から JARL 香川クラブ行事には、時折おじゃまをしていましたがこれからも宜しくご指導をお願いいたします。

製作技術講習会のご案内

今年の製作技術講習会は、PIC マイコン式周波数カウンター（周波数測定範囲 10KHz～30MHz）です。皆様の参加をお待ちしています。

1. 日 時 平成 22 年 9 月 12 日（日）10 時半～17 時
2. 場 所 丸亀市栗熊コミュニティセンター
（旧綾歌町農村環境改善センター）
丸亀市綾歌町栗熊西 1638
3. 参加費 ¥3,600 円（当日集金）
4. 準備物 ハンダごて（15～30W ワット数の大きいのがあれば F B）、こて台
ニッパー、ラジオペンチ、細マジックペン、等を持参下さい
キットに電池(006P 9V)は付属していませんのでご用意してください。
5. 申 込 往復葉書または E-mail で
〒769- _____
方 製作講習会係
E-mail _____
6. 締 切 平成 22 年 8 月 31 日(金)必着
・定員（20 名）になりしだい締め切ります。

J A R L 公 認 2010 かがわ A R D F 競技大会のご案内

- 日 時 平成 2 2 年 9 月 2 0 日(月祝)敬老の日 午前 9 時より受付
場 所 香川県高松市近辺（後日参加申込者へ案内書送付します）
参加資格 J A R L 会員・非会員を問いません。
参加費 2,000 円（19 才未満は 1,000 円）
競技方法 J A R L 制定の A R D F 競技実施法による。
周波数 3.5MHz 帯(3.52 3.57MHz 予定) 電波形式 A1A
参加部門 女性 W19/W21/W35//W50
男性 M19/M21/M40/M50/M60 の各クラス
申込要領 氏名、呼出符号、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、参加クラス、
当日の弁当の要・不要を記入した申込書(JARL 制定書式推奨)と
S A S E (自分の宛名を記入した封筒に 80 円切手を貼った返信用封筒)に、
参加費と弁当要の方は弁当代金を含め 2,500 円(不要の方は 2,000 円)の
小為替を同封し下記まで申込み下さい。
※小為替に代えて、ゆうちょ銀行通常預金記号 16360 番号 12334121 へ送金可
申込書にその旨記入下さい。
なお、中止以外は参加費の返金を行いませんのでご了承下さい。

申 込 先 〒769-

かがわ A R D F 競技大会係
Tel _____

※申込書は E-mail での送付可
申込締切 平成 2 2 年 9 月 1 3 日(月)必着

まで。

2010 全日本 ARDF 競技大会のご案内

今年度の全日本 ARDF 競技大会が長野県富士見町で開催されます。

記

開催日： 本大会 : 平成 22 年 10 月 24 日 (日)
エキシビジョン競技 : 平成 22 年 10 月 23 日 (土)
開催地： 本大会 : 長野県富士見町
エキシビジョン競技 : 長野県富士見町
参加資格 : どなたでも参加できます。
受付期間 : 平成 21 年 8 月 1 日～31 日 (消印有効)
参加費用 : 本大会 JARL 会員 5,000 円・非会員 10,000 円
19 歳以下 JARL 会員 2,000 円・非会員 3,000 円
エキシビジョン競技 1,000 円(19 歳以下 500 円)

申込先 : 〒170-8073 東京都豊島区巢鴨 1-14-5 JARL 運用課
2009 全日本 ARDF 競技大会係

詳しくは JARL Web ホームページ (<http://www.jarl.or.jp/>) をご覧ください。

前月号でお知らせしました「高松市市制施行 120 周年記念および高松市趣味協会設立 30 周年記念局」のデザインが変更になりましたのでお知らせします。

なお、記念局のコールサインはまだ JARL 及び総務省の決定ではありません。
あくまでも、希望コールサインですのでご承知おきください。



クラブ報の原稿大募集！！

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などジャンルは問いません。
原稿はメール、郵送、引取他、ご一報を頂ければご連絡をいたします。

連絡先 : 事務局及びE-mail

まで

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。
今年がクラブ結成62年目(1948年10月結成)になります。
そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集
にご協力ください。

JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成22年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

JARL香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三好	伸幸
編集者	JA5TFJ	横田	寿夫
	JH5WMN	山口	博司
	JI5XTP	坂内	信洋